

再オープン記念 没後10年 横須賀美術館コレクションによる

島田章三展

空間の中の人のかたち、日常の中の人のかたち

関連図書資料展示



設置場所:横須賀美術館 図書室(本館2F)

設置期間:2026年9月5日(土)~11月3日(火)

休室日・開室時間は美術館に準じます。

横須賀美術館図書室では、開催中の企画展に関連した所蔵資料を集めて展示したコーナーを設置しています。

上記期間中は、当館初代館長・島田章三にまつわる図書資料をご覧ください。

ご利用は無料です。展覧会とあわせてお立ち寄りください。



リストの見方:『タイトル』 著者名 (出版者, 出版年) *概要

資料の一部を
ご紹介

『S.Shimada essays & pictures』島田章三 著 (大日本絵画, 1984年)
*1974~1984年に雑誌・新聞等で発表したエッセイとこれまでの代表作を収録。

『島田章三かたちびと』(美術出版社, 1988年) *見やすい大判サイズの画集。
書き下し自伝や評論など、テキストも充実しています。

『島田章三 (アート・トップ叢書:同時代の画家集成)』(芸術新聞社, 1992年)
*対談や日記など、多彩なテキストから画家の素顔と創作の秘密に迫ります。

『島田章三のパステル画 (アート・テクニク・ナウ)』島田章三 著 (河出書房新社, 1994年) *目で読む技法書のシリーズ本。基本から応用まで惜しみなく公開。

『島田章三画文集 ファイト』島田章三 著 (求龍堂, 2009年) *本人が「生涯で最も激動の十年間」だったと語る、2000~2009年の作品と文章をまとめたもの。

『国展とシマダイズム 島田鮎子・島田章三作品集』島田鮎子, 島田章三 著(求龍堂, 2015年) *国展出品作を一望し、50年以上におよぶ歩みを回顧。

『島田章三展 時代のかたちを印刻する』メナード美術館 編 (メナード美術館, 1992年) *メナード美術館開館5周年企画。所蔵作品を中心に87点を収録。

『島田章三展 日常に遍在するフォルム』東京国立近代美術館 編 (東京国立近代美術館, 1991年) *安井賞受賞作家シリーズ展。主に80年代の作品を紹介。

『かたちびと—島田章三展』三重県立美術館, 笠間日動美術館, 平塚市美術館 [ほか] 編 (中日新聞社, 1999年) *様々な模索を続けて生まれた独自のスタイル「かたちびと」の世界観を、油彩画70点と版画・デッサン30点により紹介。

『語りかけるかたち 島田章三展』横須賀市教育委員会 編 (横須賀市教育委員会, 2002年) *作家からの寄贈作品75点と市が収集した作品25点を収録。

『島田章三展』愛知県美術館, 横須賀美術館, 中日新聞社 編 (愛知県美術館, 中日新聞社, 2011年) *大規模回顧展。油彩画、デッサン、版画、陶器など100点超を収録。図版には本人談による作品コメントも併載。